

報道関係各位

2019年6月4日
株式会社物語コーポレーション



Hmcomm社と「音声AI」を活用した 外食初の機器開発を目指します

～AIによる音声／感情認識を用いて
外食産業における新たな価値創造を目指し業務提携～

株式会社物語コーポレーション（本社：愛知県豊橋市、代表取締役社長CEO 加治幸夫 以下、物語 Corp.）は、音声特化のAIベンチャー Hmcomm株式会社（本社：東京都港区 代表取締役CEO 三本幸司 以下、Hmcomm）と『音声AI』を活用した外食初の機器開発を目指し、実証実験を進めるため業務提携契約を締結しました。

今回の業務提携契約をもとに進める実証実験（時期：2019年上半期）では、物語 Corp.が運営する一部直営店舗において、Hmcommが持つ音声解析技術とディープラーニングを用いて音声・感情認識を行い、お客様の利便性の向上はもちろん、従業員のお客様サービス力の向上を目的として実施します。

本取組は、株式会社日本政策投資銀行（以下、「DBJ」）主催の「東海オープンアクセラレーター」をきっかけに協業が決定し、将来の資本業務提携も視野に入れた取り組みとなります。今後、日本国内における労働力が大きく減少していくと言われる中、ピープルビジネスと呼ばれる外食産業において、労働力不足は大きな課題であり、その解決策が求められております。解決策の一つとして、テクノロジーの利用が考えられ、飲食店のIT化が徐々に進み始めています。一方で、無人化や省力化など「人（スタッフ）」の代替としての活用も多く、お客様の付加価値を生み出しづらいとも感じております。

そのような環境下で、今回の実証実験で稼働させるシステムは、音声（お客様の声）でご注文が出来る端末開発をベースとしながら、店舗内のお客様の声をリアルタイムかつ多角的に認識し、音声／感情認識を実施します。これにより、お客様の状況をリアルタイムに詳細に把握が出来ます。また認識したお客様のリアルな声を分析することでオペレーションの改善や接客レベルの向上、商品開発をはじめとしたマーケティング領域での活用までを想定しております。

サービスの標準化や効率化の追求だけではなく、物語 Corp.の強みである「おせっかい」を軸とした個対個の接客をより強化し、「人」の魅力を最大化できるシステム開発を目指します。本システムを開発することで、人とテクノロジーによるこれまでにない飲食体験の実現が期待されます。

実証実験は2019年中に実施、検証までを実施する見通ししております。今後の音声AIを活用した外食初の取組にぜひご期待ください。

株式会社物語コーポレーション(東証一部)

- ・設立日 1969年9月(創業:1949年12月)
- ・所在地 豊橋本社:〒440-0831 愛知県豊橋市西岩田5-7-11
東京本社:〒107-0062 東京都港区南青山2-4-3
- ・代表者 代表取締役社長CEO 加治幸夫
- ・資本金: 27億1,113万円 売上高:521億円※グループ売上高793億円(2018年6月末)
- ・事業内容 焼肉、ラーメン、お好み焼きレストランチェーンならびに和食店の運営とフランチャイズ展開
- ・主な展開ブランド 国内『焼肉きんぐ』、『丸源ラーメン』、『お好み焼本舗』、『ゆず庵』
海外(中国)『蟹の岡田屋総本店』『薪火焼肉源の屋総本店』

Hmcomm株式会社

- ・設立日 2012年7月24日
- ・所在地 東京都港区芝大門2-11-1 富士ビル2階
- ・代表者 代表取締役CEO 三本幸司
- ・資本金: 3億2,450万円
- ・事業内容 産総研発のベンチャー企業として、産総研独自の音声処理技術を基盤とした要素技術の研究/開発、ソリューション/サービスの提供。
音声処理プラットフォーム「The Voice」と異音検知プラットフォーム「FAST-D」を基盤とし、「音から価値を創出し、革新的サービスを提供することにより社会に貢献する」を理念としています。
- ・関連取得特許 特許4604178 「音声認識装置及び方法ならびにプログラム」
特許4997601 「音声データ家な供養WEBサイトシステム」
特許5366169 「音声認識システム及び音声認識システム用プログラム」

本件についてのお問い合わせは

株式会社物語コーポレーション
広報・IR室 前田

Tel:03-5414-5750/Mail:maedaj@monogatar.i.co.jp

Hmcomm株式会社
営業部

Tel:03-6550-9830/Mail:hmcomm_sales@hmcom.co.jp

株式会社日本政策投資銀行
業務企画部 イノベーション推進室
Tel:03-3244-1755/Mail:connect@dbi.jp